

福島県立医科大学 医師 角田圭一

見学を通して、患者さん本人や、家族友人などの周りの人が本当に求めていることを、その人の環境、状態、気持ちにあわせて一人ひとり異なった医療を提供できる、唯一の専門家であると学ぶことができました。そしてそれを支えるのは、医師だけでなく、看護師、ヘルパー、ケアマネ、家族・・・多くの人が、対等な立場で、その一つの目標に向かって力を合わせている事は、魅力的で、本当にやりがいのあることであるとも感じました。同行させていただいて、一人ひとりの患者さんとの、先生や看護師さんのかかわり方や、さまざまな家庭を見ることができたという体験そのものが、自分にとって貴重な経験となりました。特に、一人一人の患者さんと目を合わせ、時には患者さんの体に触れ、笑顔で患者さんと接する先生や看護師さんの姿は、これまで見てきた医師や看護師と患者さんとの関わり方とは、似て非なるものであったようにも思います。

クリニックで働くみなさんが、患者さんやその家族、地域の人々の幸せを実現することを動機としてお仕事なされていること、しかもその幸せとは、医療者が思う患者さんの幸せでなく、患者さんが主体的に求める幸せを実現するためにという方向に向いているのだろうなということが見ていて感じられました。自分も、そのような気持ちをモチベーションとして仕事ができたら、幸せだしやりがいも感じられるのだろうなと思いました。

最後になりますが、再度見学の機会があれば、その際はまたよろしく願い申し上げます。本当に有難うございました。